

「2013年データベース・セミナー」ご報告

「アクティブ・ラーニング時代の図書館(如何に教育・学習支援を進めるか)」

東京(7月19日)と大阪(7月26日)で開催した2013年データベース・セミナーは、北海道から九州まで全国各地から昨年を上回るお申し込みを頂き、両会場とも盛況裡に終了致しました。

「アクティブ・ラーニング時代の図書館(如何に教育・学習支援を進めるか)」というテーマを掲げた今回のセミナーは、青山学院大学准教授野末俊比古先生による基調講演と、同志社大学学習支援・教育開発センター事務長の井上真琴先生による事例研究の間に、共同出展9社(機関)によるリレー式のプレゼンテーションとブース展示を行いました。

野末先生の基調講演では、高等教育における学習(学修)支援の考え方や枠組み、図書館(員)の関与のあり方について、海外の事例も交えながら、理論的考察と問題提起を行って頂きました。また井上先生の事例研究では、この春同大学に開設された国内最大級の独立型ラーニングコミュニティでの実践を通して、教育手法、空間デザイン、人材、戦略のあり方や図書館の課題など、様々な論点について熱く語って頂きました。ご来場いただいた多くの方から、「強いインパクトを受けた」「新たな視点を得られた」「認識が変わった」「示唆に富む役立つセミナーだった」といったお声を頂きました。



基調講演：野末俊比古先生（大阪会場）



事例研究：井上真琴先生（大阪会場）



会場風景（東京会場）



展示ブース風景（東京会場）

出展各社のプレゼンテーションでは、アクティブ・ラーニングの試みの中での各データベースやサービスの活用事例と提案を軸に新機能の紹介等も行いましたが、「今年は部屋の移動がなく全部聞けて良かった」「テーマが明確で、どの社のプレゼンも内容が絞り込まれていた」「各社わかりやすい事例で発表され参考になった」「既に導入済のものも、こんな使い方があったのかと驚いた」など、こちらでも現場の皆様から高い評価をいただきました。

KINOLINE 8月臨時増刊号 (Vol.34 Suppl.) は、2013年データベース・セミナー特集号として、基調講演および事例研究の要旨と各社のプレゼン資料を掲載致します。なお、お客様の個別事例、写真等につきましては、部分的に割愛しておりますのでご了承ください。

掲載の商品・サービスに関するお申し込み、お問い合わせは、株式会社 紀伊國屋書店 電子商品営業部 (電話:03-6910-0518、ファクス:03-6420-1359、e-mail:online@kinokuniya.co.jp) までお願い致します。

お預かりした個人情報、は、弊社規定の「個人情報取扱方針」<http://www.kinokuniya.co.jp/06f/gaivo6.htm> に則り、取り扱わせて頂きます。